

階段を登ったり降りたり、ピンクの帽子になったり... 色々なことに喜びを感じながら過ごすうさぎ組の子どもたち。『おにいさん、おねえさんになったよ!』という気持ちが子どもたちの姿からたくさん伝わってきます。

こいのぼり制作ではスポンジに絵の具をつけてスポンジスタンプを楽しみ、色鮮やかなウロコをつけ、目は好きな模様をクレパスで塗りました。それぞれ表現したこいのぼりを部屋に飾ると「わあ〜きれい」「およいでるみたいね」と目を輝かせるかわいい子どもたちです。室内遊びの中でもお茶碗にチェーンリングを入れ、そこにスポンジを乗せて「こいのぼりつくってるの」とこいのぼり制作ごっこをする姿も見られ、ほほえましかったです。

5月は紙粘土を使ってドーナツやクッキーなどを作ってお店屋さんごっこを楽しんだり、色画用紙をハサミで切ってお花を作ったりして制作を楽しみたいと思っています。また、子どもたちと一緒に暖かい日差しの中、友だちと一緒に歩く楽しさを感じながら園外に出て、散歩や春の遠足【5/26(水)】を楽しみたいと思います。



春の暖かさを感じる中で汗を流しながら戸外遊びを楽しむ子どもたち。保育室にもどりながら...

Aちゃん「あつかったね〜」
Bくん「涼しくなりたいな〜」
Aちゃん「牛乳って冷たいよね・・・
そうだ!牛乳の島に行ったらいいんじゃない?」と、想像を膨らませながらかわいい会話をしていました。

ひつじ組になって1ヶ月。「せんせーい!今日は何をするの?」と毎日わくわくした表情で尋ねてくる子どもたち。4月は戸外で鬼ごっこや『人数集め』などの集団ゲーム、『昆虫太極拳』『しゅりけんになんじゃ』などの体操、楽器遊び、こいのぼり制作、運動サーキット遊びなど、どの活動もいきいきと元気いっぱい楽しんでいました。

5月は、紙粘土をこねて形を作り、絵の具で色をつけて色々な食べ物を作ったり、カップなどのリサイクル素材を使ってお菓子を作ったりして、制作したものでお店屋さんを開く予定にしています。お店屋さんにはどんなものが必要なのか子どもたちとアイデアを出し合って、話し合いながら楽しく進めていきたいと思っています。

また、とても気持ちの良い過ごしやすい季節なので、散歩や運動遊び・集団ゲームなど戸外での活動も活発にしていきたいと思っています。友だちと一緒に遊ぶ楽しさや面白さを感じて、いっぱい心を動かして楽しく過ごしていきたいと思っています。

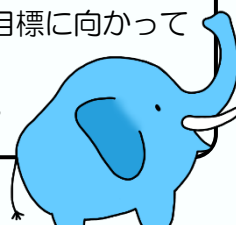


『ふしぎなポケット』の歌をうたった時に、保育者が「ポケットをたいたら何がでてほしい?」と子どもたちに聞くと...

「いちご」「ぶどう」「さくらんぼ」などの果物。
「あめ」「チョコ」などのお菓子。
他には「串カツ」「唐揚げ」などの揚げ物。
そして「カレーライス!!!」など。担任の想像を越えるものまで(笑)大好きなものがポケットから出てきてほしいと思った子どもたちの心がとてもかわいかったです。

ぞう組になり、1ヶ月がたちました。初日には「先生、ぞう組になったから、ハンカチ使うの?」「体育遊びは明日から?」「お泊まり保育楽しみやな!」と保育者に伝えに来る姿が見られ、期待を持って進級してきた気持ちが伝わってきました。“こんなことがやってみたい”という気持ちが大きいぞう組の子どもたちは、運動遊びや当番活動、集団ゲームなどにも積極的に取り組んでいます。

しかしその中で、自分の思うようにできなくて悔しさを感じたり、友だちと思いが通じ合わずトラブルになったりする姿も見られています。一つひとつの出来事に心を動かし、何とか自分たちの力で乗り越えようとしている姿を支え、一緒に考えたり、話し合ったりしながら過ごしていきたいと思っています。また、友だちと共に協力し、一つの目標に向かって取り組むことで得られる達成感や、みんなで過ごすことの喜びもたくさん感じられる一年にしていきたいと思っています。



東光寺にこいのぼりを見に行ったときのこと。

Aくん「あのこいのぼり、なんか変な泳ぎ方してる。」
保育者「本当だ。ひっくり返ってるね」
Bくん「背泳ぎしてるやん!」

なんともかわいい表現に、思わず微笑んでしまいました。